

令和3年度シラバス (教科・科目：芸術・音楽)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制午前・夜間	単位数	必履修・選択
午前	2	選択

教科書	学習書・他教材
『改訂版ON! 2』 (音楽之友社)	なし

学習目標	
音楽の個々の技術の向上を図り、鑑賞活動を通して、個性豊かな表現能力を身につけ、音楽を愛好する心情を育てる。	

学習計画		
学習項目	学習内容	試験範囲
表現 (歌唱)	<p><歌唱> 発声練習などの基礎練習をしながら、発声の種類とその方法を学び斉唱・独唱で歌い、歌唱技能の向上を図る。 ・「歌い継ぎたい愛唱歌」から1曲選び、自分なりの発声で歌い発表する。 お互いの演奏を聞きあって評価し合う。それを自分の演奏や練習に生かし、文化祭での演奏につなげる。</p>	<p>実技テスト <歌唱> 斉唱 1 曲 独唱 1 曲</p>
鑑賞 (35)	<p><鑑賞> ・様々な演奏をCDで聞いたり、DVDで観ることによって、自分なりの表現の工夫を図る。</p>	<p>その他 授業で配布したプリントの提出。</p>
表現 (歌唱)	<p>わかば祭での発表 <歌唱> アカペラの楽曲を含めて、合唱曲の練習をする。 お互いのパートを聞き合いながら表現の工夫を図る。 1 曲を「歌のリレー」形式で歌い、お互いに聞き合いながら歌うことで表現の工夫を図る。 各自で選曲し、発表する。前期での発表での評価を参考に表現の工夫を図り、さらにお互いの演奏を聞きあって、評価し合い、自分の演奏や練習に生かす。</p>	<p>実技テスト <歌唱> 合唱 2 曲 独唱 1 曲</p>
鑑賞 (35)	<p><鑑賞> ・様々な演奏をCDで聞いたり、DVDで観ることによって、自分なりの表現の工夫を図る。</p>	<p>その他 授業で配布したプリントの提出</p>

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	④知識・理解
授業に意欲的、積極的に取り組んでいるか。	様々な演奏を鑑賞し、表現活動に生かされているか。	歌唱技能を高め、さらに自分なりに工夫しているか。	楽譜に書かれている記号などを正しく理解して個性的な表現活動に生かされているか。
実技テストとプリントの提出の他に、技術の向上のために意欲的、積極的に授業に取り組んでいるか。			

授業の進め方、課題・提出物など
歌唱による表現活動を行う。宿題はないが、授業時間の取り組みを重視する。実技テストは発表形式で行う。その活動に伴うワークシートやプリントは必ず提出すること。

担当者からのメッセージ
音楽Ⅰの内容をさらに進め、歌うことに限定して授業を行います。音楽は自ら「歌声」を発することが大切です。「歌いたくない」人はこの授業には向いていません。「歌いたい」という気持ちが必要です。発声の知識や技術を学び、主体的に取り組みながら「歌う」ことの楽しみを見つけてください。

